

私学助成署名推進ニュース

議員要請をしなやかに強かにすすめよう!!

専月

私立高の無償化 首相「検討」

焦点 21日

採録

衆参 代表質問

衆院

【教育無償化】

公明・井上義久幹事長
公立高校は授業料の無償化
が実現している。公私格差
是正の観点から、年収59
0万円未満の世帯を対象に
私立高校授業料の実質無償
化を実現すべきだ。

安倍晋三首相 私立高校
の授業料の無償化について
は、総選挙前に行われた党
首討論会において公明の山
口那津男代表から申し入れ
があり、検討している。

右は11月22日付 朝日新聞朝刊
の記事です。現在開催されている
第195回特別国会における首相
の所信表明に対する各党代表質問
の様子を報じるものです。

昨日21日、公明党井上幹事長
の代表質問と、それに対する安倍
首相の答弁が掲載されています。

記事によれば、井上幹事長が「年
収590万円未満世帯を対象に私
立高校授業料の実質無償化」を訴
えるのに対し、安倍首相は「検討
している」と応えています。

与党同士のやりとりである点か
らすると、年収590万円未満世帯
に対する「私立高校授業料無償化」
の調整が進められている可能性が
推測されます。

予断を許さない状況も
予想されます

署名数を背景に
議員要請をすすめよう

この間の公明党を起点とした「私立高校授業料無償化」の
動きは年収590万円未満世帯までを対象としている点につ
いては歓迎すべきものです。

一方で「所得制限」の問題について、与党は一切触れてい
ない点は注視する必要があります。所得制限基準を年収59
0万円まで引き下げた「授業料無償化」では、私たちが求
めているとは違っています。

この点に歯止めをかけるのは、わたしたちの声です。
各都道府県において、地元選出与党議員と要請・懇談の場
を設定し、「年収590万円未満までの授業料無償は歓迎して
いる。けれども『所得制限』については、廃止なら歓迎する
が、引き下げはあり得ない」という事を訴えましょう。子ど
もが2人3人いる家庭にとっては、910万円という基準も
苦しいという事を訴えることが重要になります。

また、学費無償化が実現している自治体が出てきている中
で、授業料無償だけでは自己負担が残り、バイト漬けの私立
高校生がたくさん存在することも訴え、就学支援金の対象を
施設設備費、入学金まで拡げて欲しいことを訴えましょう。

拡充の姿勢を評価しつつ、危険な方向へすすまないよう、
しなやかに強かな要請行動を展開していきましょう。

2県からの報告が届き

私学助成全国署名11/22 現在1,763,294筆へ

昨日のニュースに応え、2県からの報告が届き、私学助成全国署名は1,76万3,294筆へ前進しました。

福岡では博多天神街で計画した全県街頭署名が、2回台風と大雨で中止となりました。しかし、11月5日(日)には北九州地区での街頭署名を小倉駅前、11月18日(土)には筑後地区の街頭署名を久留米駅前で行いました。小倉では高校生も参加し、元気いっぱい署名への協力を求めました。雨で流れた福岡のリベンジを果たせました。

広島県の山陽高校では、PTAが中心となって「県目標の1/4は山陽で」と意気を上げ署名活動に力を注いでいます。



久留米駅前署名の参加者のみなさん



小倉駅前署名の参加者のみなさん